



精神病態セミナー

ヒト脳構造画像研究結果を起点とする 基礎研究の提案

演者：田中 謙二 先生

慶應義塾大学医学部 先端医科学研究所
脳科学研究部門 教授

日 時 2026年 2月 20日（金）18:00～19:00（質疑応答含む）

開催方法 Zoomを用いたLIVE型のweb形式

参加費 無料

参加方法 2月19日（木）までに下記URLよりお申し込みください。
精神疾患病態研究部のHPからもお申し込みいただけます。
<https://forms.gle/HC3aV5shpnFVg7Um6>
※事前申込が必要です。

ヒトの精神症状をもとに症状モデルマウスを作製し、ゲノム研究の結果をもとに遺伝子改変マウスを作製し、脳機能画像の結果をもとに神経回路を操作する。これらは典型的なリバーストランスレーションである。ヒト脳構造画像の結果をもとに、ヒトを用いてその画像変化の意味を理解できれば良いが、良い方法がない。マウスを用いたら、その画像変化の意味を理解できるだろうか。その結果、精神疾患病態の理解が進むだろうか。これらがCOCOROの成果が基礎研究者に突きつけた課題であり、この場を借りてCOCOROの代表者へこの課題に對して回答する。

国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 精神疾患病態研究部
橋本亮太 Tel: 042-346-2046 (内線6255)

共催：東京科学大学難治疾患研究所「共同利用・共同研究システム形成事業-学際領域展開ハブ形成プログラム~」